市長定例記者会見報告事項概要(4月)

平成31年4月22日(月) 午前9時~

1、改元に伴う諸行事について

① 天皇陛下御即位に係る記帳所の設置について

- ○市民の皆様からの祝意の記帳をお受けするため、5月1日から6日までの 6日間、市役所1号館1階ロビーに記帳台を設置する。
- ○皇太子殿下におかれましては、これまで山口県に9回お越しになられ、本 市にも3回お越しになられており、周防国分寺や、周防国衙跡などをご覧 いただいている。

②5月1日の婚姻届の受付について

- ○5月1日は、令和元年の初日で大安も重なりることから、スムーズに手続きを行うため、戸籍届出の受付を市民課職員が行う。
- ○同日の午前中は、婚姻届を防府市へ提出される方に、「幸せ」が「ます」 ように、私が思い出づくりのお手伝いをする予定。
- ○内容は、希望される方の婚姻届の受け取り、ほうふ宣伝部長「ぶっちー」 の記念カード等の贈呈、また「ぶっちー」も一緒に記念撮影など。

② 文化施設等の無料公開について

- ○5月1日から6日までの6日間、「三田尻御茶屋 英雲荘」と「三田尻塩 田記念産業公園」の観覧料を無料とする。本市の文化・歴史を学べる2施 設であり、本年4月から無料としている、山頭火ふるさと館、防府市文化 財郷土資料館と併せ、この機会にぜひ、お立ち寄りください。
- ○青少年科学館ソラールでは、『春の特別展「究める!マグネット展」』を 開催中。特別展のため有料。

2、鉄道高架25周年記念セレモニーの開催について

- ○5月18日午前10時から「鉄道高架25周年記念セレモニー」を開催する。
- ○平成6年度に営業開始されたJR山陽本線の「防府駅付近連続立体交差事業」は、本市にとってまちづくりを進めていくうえで大きな原動力となり、現在では魅力ある街並みを形成しているところ。
- ○まちづくりを大きく進めるための節目として、まちづくりに対する市民の 関心度を高めるため記念セレモニーを開催する。

3、商店街等イベント支援事業について

- ○今年度の新規事業であり、商店街を核とした中心市街地における賑わいを創出し、交流人口を増加させるため、商店街等で回遊性の高いイベントを実施する団体を支援するもの。
- ○現在、補助申請を受付中。

4、県内就職促進月間に係る企業訪問について

- ○本市では5月を「県内就職促進月間」と定め、山口労働局や山口県と連携しながら、企業を訪問して、新卒予定者等の求人確保と更なる働き方改革の推進を要請している。
- ○今年度は、5月10日に、マツダ株式会社防府工場、東山口信用金庫、社会 福祉法人周陽福祉会を訪問する予定。
- ○この3社はいずれも、働きやすい職場環境の形成に取り組まれていることから、市が「ほうふ幸せます働き方推進企業」に認定している企業である。

5、佐波川総合水防演習の実施について

○5月25日、防府市古祖原地先の佐波川左岸河川敷で、一級河川佐波川を

管轄する国土交通省中国地方整備局、及び佐波川水系に関わる自治体である 山口県、防府市、周南市、山口市の主催により実施する。

- ○本演習は、地域住民の水防意識の普及啓発を図り、住民が自らリスクを察知し主体的に避難することが目的であり、台風の接近と前線の影響による佐波川下流域での水害や土砂災害が発生するという想定で実施する。
- ○本市にとって甚大な被害をもたらした平成21年7月中国・九州北部豪雨災 害から10年という節目の年を迎えることから、土砂災害を想定した避難訓 練も実施する。
- ○当日の午前10時頃、防府市にいる方の携帯電話やスマートフォンに洪水情報の緊急速報メールが配信される予定。

6、連休中の観光行事について

- ○防府天満宮大石段の花文字は、4月19日から「平成」の文字が飾られている。今回、この花文字を「平成」から「令和」の改元に合わせて、花鉢の並べ替えを4月30日の午後3時から行う。
- ○市民や観光客の皆様には、是非、「平成」と「令和」、それぞれの花文字の前で、撮影を行っていただき、スマートフォンの待ち受け画面やSNSへの投稿などをお楽しみいただきたい。
- ○また、防府の春の一大イベント「春の幸せますフェスタ2019」として、4月28日には「春の吹奏楽幸思演」、4月29日は、昨年度ギネス世界記録を達成した「おんな神輿連合渡御」や「うめてらす誕生祭」、ルルサス防府、各商店街でイベントを開催する。
- ○さらに、10連休期間中は、「幸せますウィーク」として、防府天満宮、周 防国分寺、毛利氏庭園、東大寺別院阿弥陀寺など市内各地で、連休ならでは のイベントを開催する。